

ICTを使った「協働教育」等を推進するため、ICT機器を使ったネットワーク環境を構築し、学校現場における情報通信技術面を中心とした課題を抽出・分析するための実証研究を行う。

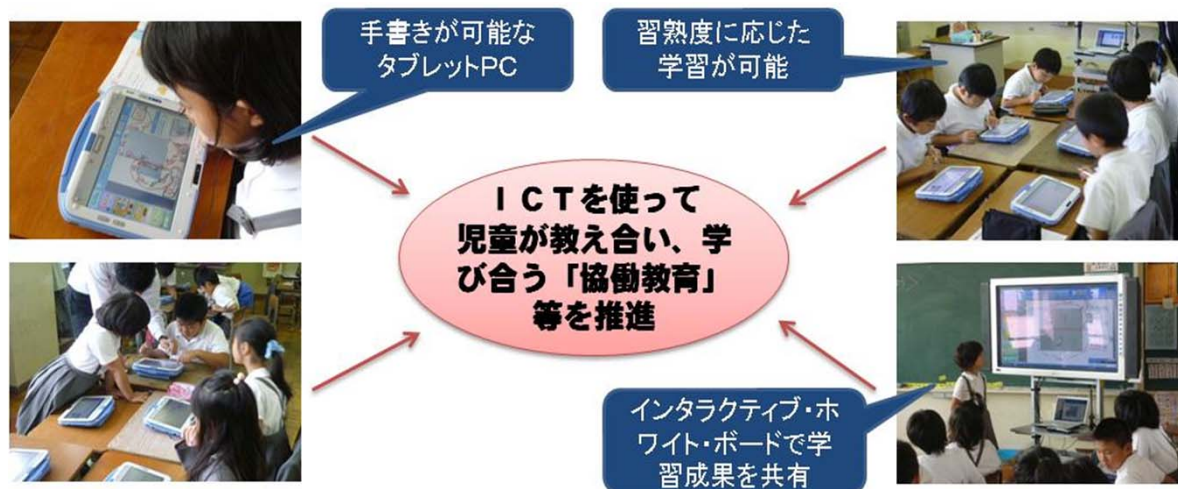
## 調査研究の概要

教育分野におけるICTの利活用を促進し、ICTを使って児童が教え合い、学び合う「協働教育」や児童・生徒一人ひとりに応じた個別教育の実現を推進するため、タブレットPCやインタラクティブ・ホワイト・ボード等のICT機器を使ったネットワーク環境を構築し、学校現場における情報通信技術面を中心とした課題を抽出・分析するための実証研究を行う。実証研究の成果については、ガイドライン(手引書)としてとりまとめ、普及展開を図る。

## 実証校(平成22年度～)

地域	東日本	西日本
実証校	石狩市立紅南小学校(北海道) 寒河江市立高松小学校(山形県) 葛飾区立本田小学校(東京都) 長野市立塩崎小学校(長野県) 内灘町立大根布小学校(石川県)	大府市立東山小学校(愛知県) 箕面市立萱野小学校(大阪府) 広島市立藤の木小学校(広島県) 東みよし町立足代小学校(徳島県) 佐賀市立西与賀小学校(佐賀県)

○平成23年度においては、平成22年度から継続する上記の公立小学校に、新たな実証校として中学校8校及び特別支援学校2校を追加して実施。



## ICT環境の構築

- ①学校にタブレットPC、インタラクティブ・ホワイト・ボード等ICT環境を構築
- ②校内無線LANの整備
- ③家庭との連携のためのICT環境構築
- ④協働教育プラットフォームの構築

## 実証研究事項

- ①ICT環境の構築に関する調査
  - ・構築に際しての課題の抽出・分析
  - ・利活用に関しての課題の抽出・分析
  - ・導入・運用に係るコスト・体制等分析
- ②ICT協働教育の実証
  - ・ICT利活用方策の分析
  - ・協働教育プラットフォームの分析
- ③実証結果を踏まえたICT利活用推進方策の検討



ガイドライン(手引書)の作成

## 平成23年度総務省所管予算（案）の概要（抄）

平成22年12月

Ⅱ 「ICT 維新ビジョン2.0」の推進による  
「強い経済」の実現

(3) 「日本×ICT」戦略による3%成長の実現	410.8(498.2)
(ア) フューチャースクール推進事業による教育分野における ICT利活用の推進	10.6(10.0)
・文部科学省との連携により、ICTを活用し、子ども同士 が互いに学び合い、教え合う「協働教育」の実現などに向け、 フューチャースクール推進事業実施校の校種等を一部 拡充	

## 事業仕分け第3弾(後半)の評価結果の23年度予算案への反映状況(抜粋)

(単位:百万円)

項目名	事業名	23年度 要求額	評価結果	23年度 予定額	評価結果の反映状況
フューチャー スクール推進 事業	【継続分】	700	国の事業として廃止	540	文科省事業と十分連携することとした上で、実証項目を連携上不可欠な内容に絞り込むといった事業の見直しを行い、要求から4分の1程度の縮減。
	【特別枠要望分】	2,168	見直しを要する	525	文科省との密接な連携を確保した上で、校種、校数の相当の絞り込みを行い、徹底したコストを見直し。